

令和3年度 河野小学校スクールプラン

【教育目標】 ふるさとを愛し、自ら考え実践していくたくましい児童の育成



《めざす児童像》

- 自分の考えをもち、思いを伝えられる子
- 思いやりのある、礼儀正しい子
- 進んで学び、よく考え、最後までがんばる子
- ふるさとの好きな子



《めざす教師像》

- 授業力向上に努め、協力し合う教師
- 信頼される、優しく厳しい教師
- 児童の可能性を見つけ、伸ばす教師
- 家庭や地域と協働する教師

【研究主題】考えを伝え合い、学び合う児童の育成

1 確かな学力

- ◎基礎・基本の定着
- ◎主体的な学びの育成
- ◎学び合い活動の推進

2 豊かな心

- ◎互いに認め合う学級づくりの推進
- ◎地域学習の充実
- ◎いじめのない学校づくりの推進

3 健やかな体

- ◎基本的な生活習慣の確立
- ◎体力づくりの推進
- ◎健康教育・食育教育の充実

4 開かれた学校

- ◎情報発信の充実
- ◎地域学習での資源の活用
- ◎家庭との連携の推進

《具体的な取組》

- ①学習ルールの確立、音読や漢字・計算テストの実施等を通して、基礎・基本の定着を図る。
- ②「河野小学びのスタンダード」に基づき、主体的学習や読書活動を推進する。
- ③ICTを活用し、個別学習の質の向上と効果的な協働学習を行うことによる学び合いを推進する。
- ④「生活科」「総合的な学習の時間」を核としてカリキュラムを再編成し、感染症への対策を行いながら教育活動を実施する。

《具体的な取組》

- ①思いやりの心や自己有用感を育む学級づくりをする。
- ②地域学習を積極的に取り入れ、ふるさとを愛する心を育てる。
- ③アンケートや教育相談を充実させいじめや不登校の未然防止や早期解決を目指す。
- ④感染症に関する適切な知識を収集し、発達段階に応じた指導を行い、偏見や差別が生じないように配慮する。

《具体的な取組》

- ①家庭と連携し、基本的な生活習慣の定着を目指す。
- ②体育的行事・活動を充実させ、体力作りに取り組む児童を育てる。
- ③予防を重視した保健指導、給食時間等を活用した食育指導を行う。
- ④感染症予防のための行動様式を職員の中で共通理解し、児童のその意味を理解させながら予防に努める。

《具体的な取組》

- ①各種たより、ホームページ、授業公開等を通して、学校の情報を積極的に発信する。
- ②地域学習での地域の「ヒト」「モノ」「コト」を活用する。
- ③ネット利用等について、家庭との連携を推進する。
- ④関係機関、保護者と連携しながら感染症予防対策を行う。



《数値目標》

- ①学年で学習した漢字や計算を正しく書いたり行ったりできると答える児童90%以上。
- ②学年相応の家庭学習を行っていたと答える保護者80%以上。
- ③ICTを活用した授業改善に取り組んだと答える教員90%以上。



《数値目標》

- ①友達との関係が良く学校へ通うのが楽しいと答える児童90%以上。
- ②地域について楽しく学ぶことができたと答える児童90%以上。
- ③心配事があった時、自分で解決、または先生・家族・友達などに相談したと答える児童80%以上。



《数値目標》

- ①子どもは、早寝早起きを心がけ、朝ごはんを食べて登校していると答える保護者90%以上。
- ②業間運動に一生懸命取り組んだと答える児童90%以上。
- ③健康に気をつけて生活していると答える児童90%以上。



《数値目標》

- ①各種たよりやホームページを通して取組を積極的に発信できたことと答える教員90%以上。
- ②地域の資源を活用することができたことと答える教員90%以上。
- ③「河野小スマートルール」を守っていると答える保護者80%以上。

《業務改善のための取組》 ・学校行事、会議の精選および効率化 ・教員の退庁時間の設定